

## 【23\_212技術系メルマガ】『セットアップ』ってなに？

〇〇さん

こんにちは、クロです。

僕がトレードする時によく言っている「短期足のセットアップがうんたらかんたら、、、」というやつですが

「セットアップってなに？」という質問を時々貰うので、今日は改めてそこを説明しておこうと思います。

早い話、セットアップというのは『エントリーのトリガー』一般的な言い回しをするならタイミング取りに近いものです。

「いつも、この形が来たら入る」という決めごとを自分の中に作っておくイメージですね。

セットアップの『形』についての解説は、最近のメルマガでも紹介したので覚えている人も多いかと思います。

▼【185】通目メルマガ▼

[https://docs.google.com/document/d/1yjvxedyRKP4D9I6MbMie1OmDa\\_ggWoWPdEpvAD07Ajk/edit?usp=sharing](https://docs.google.com/document/d/1yjvxedyRKP4D9I6MbMie1OmDa_ggWoWPdEpvAD07Ajk/edit?usp=sharing)

いわゆる『MA収縮⇒発散』と『3波理論』の合わせ技が、僕にとっての『セットアップ』なのですが

僕の中での『セットアップ』というのは、ただ単に「この形が来たらエントリーする」

というだけではなく

『この形が整ったら、“損切り位置”も決めてどこでエントリーし、決済するか』

という、エントリーの引き金(トリガー)を引き、勝負を終わらせるまでを決めるための『型』という意味合いが強いです。

トレードを執行する時間足の上位足における『環境認識』はもちろん重要なのですが、これについては、僕は『目線』という表現をしています。

これを踏まえて、僕のトレードの作業手順を箇条書きにしていくと

1. 自分があらかじめ決めておいた『セットアップ』が整いそうな通貨を『監視通貨候補』として、2～3個選ぶ

(整いそうな状態・・・M15-5の『MA収縮』は絶対。また、認識できる『1波』まで確認出来ている状態)

2. 上位の時間足(『H1～日』、週、月足)の状況を見て、『邪魔な水平線・MA』が居ないかを確認(『目線』の固定)

3. 『セットアップ(MA収縮+3波)』を軸に損切り位置とエントリー位置を決め、『目線』の情報から必要分のリワードを決め、リスクとリワードのバランスが良ければエントリー。

ちなみに状況によっては、1と2の手順が逆になる事もあります。

特に週末は、チャートが止まっているうちに、自分の監視通貨で予め『目線を決める作業(見立て)』を行い

週明けの動き出し次第で目線を修正するという事もやっています。

この辺は、慣れてからちょっとずつやってみて貰うと良いでしょう。

「自分はこの形になったら入る」というポリシーがはっきり決まっていると、いざエントリーする時に迷う事も減り、ストレスの少ないトレードが出来るようになりますので

今回お伝えした考え方を参考に、自分なりの『納得できるセットアップ』を研究してみてください。